

# お年寄りの衣服 大学生が考える

年生と、同短大の二年生計約十人。紙おむつのリサイクル技術を開発した福岡大学工学部の松藤康司教授が、かねて交流のあった両大学・短大の関係者に呼びかけて五月にスタートした。

この日、学生たちは二グループに分かれ、聞き取り調査に向かった。このうち福津市内の有料老人ホーム「九電ケアタワー」を訪ねたグループは午後から、六人の学生が二人ずつ班を組み、女性宗像市と福津市の高齢者施設を訪ね、お年寄りら「こちらがいいですか」「などと熱心に尋ねた。

## 福津市・宗像市

と意見を交わした。この日の調査を踏まえ学生たちは来春、高齢者ファッションの現状と課題をまとめ、おしゃれな服を提案したい、と意気込んでいる。

研究に取り組んでいるのは同看護大学の三、四「と話していた。

九州国際看護大、香蘭女子短大

## 施設訪問し意見交換



福津市内の有料老人ホームで、お年寄りにファッションなどについて質問する女子学生たち